

# 中区にも広がっているね！ ユニバーサルデザイン



## ユニバーサルデザイン（UD）ってなに？

まち・もの・しくみをつくる時に、みんなが暮らしやすいように、いろいろな立場の人のことを思いやって考えることを“ユニバーサルデザイン”と言います。

ユニバーサルデザインによる だれもが暮らしやすいまちづくりの工夫は、皆さんが住んでいる地域にも広がっています。特別な人のためではなく、みんなが便利になる工夫を紹介します!!

## ● だれもが気持ちよく利用できる図書館を目指しています

### ○二段手すり付き音声誘導エレベーター



(城北図書館)

二段の手すりと音声誘導装置がついたエレベーターです。ボタンも見やすく押しやすい形になっています。

### ○拡大読書器と音声読み上げパソコン



(城北図書館 1階)

細かい字を画面上に拡大して読める読書器と音声読み上げソフトの入ったパソコンです。自由に使うことができます。

### ○授乳室



(城北図書館 1階)

人目を気にせずゆっくり授乳ができるスペースです。ミルク作りに必要なお湯をもらうこともできます。

### ○高さの違う子ども用閲覧席



(城北図書館 1階)

手前の席は奥の席より机もいすも低く作られています。成長期の子どもが自分に合ったサイズを選ぶことができます。

### ○車いす利用者用駐車場と思いやり駐車場



(城北図書館 地下)

建物に近いところに、「車いす利用者用駐車場」と誰でも使える「思いやり駐車場」を並べて2台分ずつ用意してあります。

### ○車いす置き場



(城北図書館 1階)

誰でも使える車いすが置いてあります。シニアカーで来館した人も、車いすに乗り換えてゆっくり本を選ぶことができます。

## ● たくさんの人にわかりやすく伝えることができます

### ○診察室前の案内



(遠州病院)

担当医の名前や診察待ちの番号を確認できるので、診察室を間違えたり自分の番に気づかなかつたりというミスを減らせます。

### ○色の明暗をつけたサイン



(佐藤小学校)

黒い地色に白いピクトサインで、色の明暗がくっきりしているために遠くからでもはっきり見えます。

### ○点字触知板付き館内案内図



(城北図書館)

目で見てわかるだけでなく、手で触って館内の様子を知ることができます。ほかに音声案内のついた案内図もあります。

### ○外国語表示付き子ども向けサイン



(城北図書館)

子どもの本のコーナーでは、サインがひらがなになっています。また、英語とポルトガル語でも表記してあります。

## ● トイレにもいろいろあります

### ○オストメイト対応設備付きトイレ



(城北図書館)

人工肛門など病気で体内に排泄物をためておけない人向けの機能がついたトイレです。

### ○こどもトイレと親子トイレ



(城北図書館)

子どもの体格に合わせたサイズの「こどもトイレ」と親子でゆったり使える「親子トイレ」があります。

### ○段差のないトイレ



(佐藤小学校)

便器スペースと手洗い場の境目に段差がありません。便器の配置にもゆとりがあります。

### ○選べるトイレ



(木戸会館)

ひとつの個室にタイプの違う便器が並んでいるので自分に合った便器を選ぶことができます。

## ● 「みんなに優しいまち」が広がっています

### ○コンシェルジュがいる玄関



(遠州病院)

コンシェルジュ（案内係）が玄関前で出迎えてくれ、車の乗り降りなどに手を貸してくれます。

### ○UDへの取り組み



(東横イン浜松駅北口)

委員会の設置やマニュアルの作成などソフト面でもユニバーサルデザインに積極的に取り組んでいます。

### ○触覚記号や外国語表記切替機能付きATM



(遠州病院)

凹凸がなくボタン位置がわかりにくいタッチパネルの難点を補うために、触覚で操作できる機能がついています。

### ○ハートフルルーム



(東横イン浜松駅北口)

車いす使用者や介助者が快適に過ごせるよう様々な工夫をしたハートフルルームを設けています。



## ● こんなところにも、暮らしが便利になる工夫がいっぱいです

### ○高さの違う水道



(佐藤小学校)

手を洗うときは高い方、バケツに水を汲むときは低い方と使い勝手のよい方を選ぶことができます。

### ○力のいらないレバー



(佐藤小学校)

右側の棒状の突起を上下に動かして水を出したり止めたりします。力を入れなくても操作できます。

### ○車いす使用者用駐車場



(花川運動公園)

これまでも車いす使用者用駐車場はありましたが、新たに管理棟の前にも設けました。手続きに訪れる際にも便利です。

### ○エレベーター内の腰掛け



(遠州病院)

エレベーター内に手すりだけでなく、ちょっとした腰掛けがあります。足の不自由な人や体調不良の人にも楽に移動できます。

## ● みんなが集う場所だから、移動のしやすさに配慮しています

### ○スロープといすのある玄関



(木戸会館)

スロープの始めと終わりに黄色の目印がついています。座って靴を脱げるようにいすも置いてあります。

### ○視覚障がい者誘導用ブロック



(城北図書館)

最寄りのバス停から視覚障がい者誘導用ブロックが続いています。通路の両側には二段の手すりがあります。

### ○手すりと滑り止めがついた階段



(木戸会館)

急な階段も黄色の滑り止めのおかげで段差がはっきり見え、足元も滑りにくくなっています。手すりもついていて安心です。

### ○段差のない出入口



(佐藤小学校)

段差がないので出入りがしやすく、荷物を運ぶときも便利です。レールがないと掃除も簡単になります。



### まだまだ広がるユニバーサルデザイン

もっと暮らしやすい中区になるように、さまざまな利用者のことを考えたユニバーサルデザインの工夫が広がっています。今回紹介した工夫は、ほんの一部ですので、他のユニバーサルデザインも探してみてくださいね。



### 心のユニバーサルデザインも大切です

ユニバーサルデザインには、まわりの人を思いやるやさしい心がけや行動も含まれます。一人ひとりが、思いやりの心（心のユニバーサルデザイン）を持てば、みんなが暮らしやすい中区になりますね。

『ハード（施設・設備）』+『ハート（思いやりの心）』で、ユニバーサルデザインのまちづくりを進めていきましょう。

浜松市では、「思いやりの心が結ぶ優しいまち」の実現を基本理念とし、  
ユニバーサルデザインによるまちづくりに取り組んでいます。

ユニバーサルデザインについてのお問い合わせは、下記窓口へどうぞ

#### ☆浜松市 中区役所 区振興課

電話：053-457-2210 / FAX：053-457-2776

メール：c-shinko@city.hamamatsu.shizuoka.jp

#### ☆浜松市役所 市民部 ユニバーサル社会・男女共同参画推進課

電話：053-457-2364 / FAX：053-457-2750

メール：ud@city.hamamatsu.shizuoka.jp



浜松市のユニバーサルデザインシンボルマークです。